

JSPO 公認資格新規取得のご案内

令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により講習会の開催が困難なため、下記レポートの提出(本来なら専門科目 40 時間の受講が必須)と共通科目の受講により資格を取得することができます。この機会をぜひともご活用ください。

<免除条件対象者>

条件1：錬士取得後4年以上の者（教士・範士取得者含）

条件2：五段取得後4年以上の者

条件3：学校教育法の定める教員（三段以上）で、弓道部指導者として所属長の推薦がある者

◎上記の条件を満たした者は、次の課題レポートを提出すること。

提出期限 令和3年12月21～12月31日

<令和3年度課題>

条件1対象：指導者として自身のあるべき姿勢や心構えについてどう考えているか述べてよ。

条件2対象：弓道が人々に持続的に愛好されるのはなぜか述べてよ。

条件3対象：弓道部員が弓道で如何なることを学ぶことに期待するか述べてよ

登録までの手続き

① ～4年2月 課題レポート提出 免除手数料15,100円

↓

② 4年4月 専門科目免除修了証取得

↓

③ 4年度 共通科目I受講 受講料 22,000円

↓

④ 5年1月頃 共通科目I修了証取得

↓

⑤ 5年6月頃 登録申請～弓道コーチ1資格認定証取得 登録料等13,000円

↓

⑥ 5年10月 日本スポーツ協会システムに登録

※令和3年度に課題レポートを提出される予定の方で、専門科目免除修了証の交付を待たずして、令和3年度中に共通科目の修了を希望する場合は、下記資格（コーチングアシスタント資格）の養成講座受講をお勧めいたします

NHK学園 https://www.n-gaku.jp/life/course/coaching_assistant

詳しくは、茨城県弓道連盟ホームページ「令和3年度更新資格について」及び「日本スポーツ協会公認コーチ1養成講習会受講の手引き」をご覧ください。